

烏森住区だより

広報

からすもい



NO.101

2022.3.16 発行

編集・発行 烏森住区住民会議広報部
目黒区上目黒3-44-2 ☎3719-0594

からすもい

烏森住区住民会議

会長 自見 信也

今年度もコロナ禍が続き、一時は様々な活動が再開できるかと思われましたが、オミクロン株の勢いに再開が難しくなりました。

烏森住区まつり、羽根つき大会（昔遊び会）、施設見学会など、中止せざるを得ない行事もありましたが、感染症予防対策をとり、少人数、短時間で実施できた行事もありました。またホームページで各団体の近況をお知らせするなど、新しい試みも行いました。人との接触が心配な時期はオンラインでのやりとりも有効ですが、同じ場で顔を合わせ、話をしたり笑い合ったりすることで励まされることもありました。

今後も状況に応じて、できることを考え、地域の方々が楽しめる活動を工夫したいと思えます。よろしくお願ひします。



地域の子どもたちの様子を聞いてみました

「学校は新しい時代に」

目黒区立烏森小学校 校長 丸山 智子

昨年4月、新年度のスタートには399名だった児童数も、現在404名となりました。今年度から、子どもたちは一人一台、学習用情報端末（タブレット）を持つことになりました。第二の文具として使いこなせるように、学習や生活の様々な場面で活用しています。入学して間もない1年生には6年生が優しく、丁寧に教えていきます。タブレットを通して子ども同士のふれあいが生まれています。

保護者の皆様、地域の皆様に見守られて、コロナ禍であっても、からすもりの子どもたちは健やかに過ごしています。



タブレットの使い方を教える子どもたち

自転車安全教室

7月18日（日）



丸山校長先生のお話を聞く子どもたち



自転車商協同組合の方々に自転車を点検していただきました。空気も入れていただきました。



大武PTA会長の話を聞く子どもたち